

丹後学園だより

令和8年6月10日号 丹後学園事務局 75-0126

学園教育目標

夢と希望と創造性あふれる豊かな心を持ち、
未来に向けて主体的に生きる子どもの育成

丹後中学校 春季大会

主体性・協働・挑戦

5月16日（土）京丹後市中学校春季体育大会があり、体育系の部に所属している生徒が参加しました。前日に壮行会を行い、校長先生から激励の言葉がありました。丹後中学校では、すべての取組、指導に、「本気でチャレンジ」を合言葉にして、3つの力「主体性」「協働」「挑戦」を位置づけています。今回は、以下のことを大切にして、大会に臨みました。

主体性：自分やチームのために何をすべきか考え、判断し、行動する。

協働：仲間と響き合い、お互いの弱点を補い、強みを引き出すことで、より大きな力を発揮する。

挑戦：苦しい時こそ「やってやろう」とする強気な姿勢で、今までの限界を突破する。

競技に参加した生徒は、今までの練習の成果を発揮しようと一生懸命にプレーしていました。アートフロンティア部の生徒は、6月4日に実施した丹後中学校合唱祭の看板を作成しました。地域の皆様へのご案内に活用しました。



丹後小学校 運動会

運動会のねらい

- ① 教科体育の発展として運動会を位置付け、陸上運動の技能を習得する。
- ② 集団活動を通して集団の一員としての自覚を深める機会にする。
- ③ みんなで協力して、最後まで全力でやりきる運動会にする。

5月23日（土）、天候にも恵まれ、多くの保護者、地域の皆様の参観のもと丹後小学校は運動会を行いました。適正配置後初めて大きな取組で、体育学習の発表の場、児童会が主体的に企画運営する場として実施しました。練習では、高学年の児童が中心になり、暑い日でも一生懸命に取り組みました。徒競走やリレーでは、力強く走る姿が見られ、児童会種目「丹後ハリケーン」では、チームで励まし合い、走力が違うことを認め合った上にお互いを大切にしようとする姿を見せてくれました。





力強く走る姿、迫力ある丹後ハリケーンなど 憧れの目で参観

丹後こども園の園児は、5月18日（月）に丹後小学校の運動会の練習の参観をしました。往復1時間かかりましたが、元気いっぱい応援していました。力強く走る姿、一生懸命に取り組む姿に憧れを抱いたようでした。

丹後こども園 宇川を知ろう アユの放流を体験しました

丹後こども園の園児は、上宇川漁業協同組合様のご協力を得て、宇川にアユの放流をさせていただきました。園児は、元気に泳ぎ出したアユの稚魚をみて、元気に帰ってきてほしいとの思いを持ったようでした。



この取組は、宇川地区を知るよい機会となっています。

丹後こども園「読み聞かせとミニコンサート」 園児は興味津々



5月29日（金）、丹後こども園で、歌、ピアノ演奏と連携させた読み聞かせがありました。絵本の読み聞かせでは、効果的にピアノの音が入り、臨場感を持たせていました。また、パネルシアターでは、歌に合わせて場

面が絵で示され、園児は、興味を持って見たり、聴いたりしていました。最後に、園児と一緒に「にじ」を歌い、一体となって終わることができました。園児は、終始、わくわく、ドキドキしながら楽しみました。

SNS講演会

令和8年7月2日（木） 19:00～20:30 丹後小学校多目的ルーム

演題 「スマホやネットに潜む危険から身を守る」（仮）

講師 篠原 嘉一 様（NIT情報技術推進ネットワーク株式会社取締役）

ネット環境の実態や関連するトラブルや危険からどのように回避するか学ぶ機会に！

多くの皆様のご参加をお願いします。

丹後ブロック陸上競技大会

6月13日（土）丹後ブロック陸上競技大会があります。この大会は希望者が参加しますが、丹後中学校からは30名が参加します。5月26日（月）から部活動後1時間程度練習を積み上げています。

*たより、HP等で学園の子どもたちの活動の様子についてお知らせいたします。地域の皆様からの感想等も掲載を予定しますので、学園事務局まで連絡してください。



（事務局担当：丹後学園コーディネーター 梅田

←※二次元コードをご活用ください。HPでも見ることもできます。